



全日制課程

# 令和5(2023)年4月入学生向け 愛知県公立高校入試について

全日制課程の新しい公立高校入試のポイントと  
新型コロナウイルス感染症への対応などを  
まとめましたので、準備に役立ててください。



## 新しい入試制度のポイント

### 推薦選抜

- 2月6日(月)に**面接**を行います。
  - ・一部の学科では実技試験(特別検査)を行います。学力検査はありません。
- 推薦基準は、各高校のウェブページ(推薦選抜実施要項)に掲載しています。
- 定員枠は、普通科(全日制単位制を除く)は募集人員の10%程度から15%程度、それ以外の学科と全日制単位制高校は募集人員の30%程度から45%程度です。
- 推薦書と調査書、面接の結果等によって合格者を決定します。
- 特色選抜等との併願はできません。

### 一般選抜

- **学力検査**は、第1志望校を会場として、2月22日(水)に行います。
  - ・第2志望校には、第1志望校で受けた学力検査の成績が送られます。
  - ・解答用紙は、マークシートになります。 → **3ページのQ&Aへ**
- 面接を実施するかどうかは、高校によって異なります。  
→ **面接の実施校はこちらへ**
- ・ **面接**は、実施するそれぞれの高校を会場として、Aグループは2月24日(金)、Bグループは2月27日(月)に行います。なお、実技試験(特別検査)も同様です。
- 学力検査の成績と調査書等によって各高校で校内順位を決定した後、全校の校内順位のデータを愛知県教育委員会のコンピュータで処理し、各高校の合格者を決定します。
- 校内順位の決定方式は、従来の3種類に、「評定得点」または「学力検査合計得点」を「2倍」する方式が加わります。 → **3ページのQ&Aへ**



愛知県教育委員会  
名古屋市教育委員会

## 特色選抜

- 推薦選抜と同じ2月6日（月）に、一部の高校・学科において実施します。
  - ・ その高校・学科で学びたいという意欲を重視します。
- 志願者全員に面接を行います。また、面接のほかに、**作文、基礎学力検査、プレゼンテーション、実技試験（特別検査）のうちの1つ**を行います。
  - ・ 検査の内容などは、各実施校のウェブページ（特色選抜実施要項）に掲載しています。
  - ・ 基礎学力検査は、国語、数学、英語の3教科を1つにした基礎的な内容の問題で、45分間で実施します。英語の聞き取り検査は行いません。なお、解答用紙は従来の記述式です。
- 推薦選抜等との併願はできません。
- 定員枠は、実施校ごとに「何人程度まで」と具体的に定めています。

→ 特色選抜の実施校や定員枠などはこちらへ



## 外国人生徒等選抜

- 推薦選抜と同じ2月6日（月）に、次の12校において実施します。 \*は新規実施校  
名古屋南（普通科） 小牧（普通科） 東浦（普通科） 衣台（普通科）  
安城南（普通科） \*御津あおば（普通科） 豊田工科（工業科） 豊川工科（工業科）  
岩倉総合（総合学科） 知立（総合学科） 豊橋西（総合学科）  
中川青和（キャリアビジネス科）
- 学力検査は、国語、数学、英語の基礎的な内容で、漢字にはルビが振られています。解答用紙は従来の記述式です。また、個人面接を行います。

## 全日制単位制選抜

- 推薦選抜と同じ2月6日（月）に、次の4校において実施します。 \*は新規実施校  
守山（普通科） 幸田（普通科） \*御津あおば（普通科）  
\*中川青和（キャリアビジネス科）
- 基礎学力検査と個人面接を行います。（基礎学力検査については、特色選抜の欄を参照）

## 海外帰国生徒選抜

- 一般選抜と同じ2月22日（水）に、次の8校において実施します。 \*は新規実施校  
\*昭和（普通科） 中村（普通科） 豊田西（普通科） \*岡崎西（普通科）  
豊橋東（普通科） 名東（国際英語科） 千種（国際教養科） 刈谷北（国際探究科）

## 連携型選抜

- 1月30日（月）に、連携型中高一貫教育校である福江高校、新城有教館高校作手校舎、田口高校において、それぞれの連携中学校に在籍する生徒を対象として実施します。



調査書の「評定」は、どの時点のものが記載されるのですか。

調査書には、中学校3年生の4月から12月末までの状況を総合した評定が記載されます。

なお、中学校3年生の欠席日数についても同様に、12月末までの状況が記載されます。

特色選抜は、どのような人が出願できますか。

その高校・学科で学びたいという強い意欲があることに加え、その高校・学科の教育内容に関連する明確な進路意識のある人、学科やコースに関連する分野で優れた能力と顕著な実績のある人、地域社会に貢献する意志のある人などです。

特色選抜の志願者に求める生徒像は、各実施校のウェブページに掲載している「特色選抜実施要項」で確認してみてください。

各実施校では、皆さんの積極的なチャレンジを待っています。

推薦選抜や特色選抜で不合格になった場合に、一般選抜で同じ高校に出願すると、不利になりませんか。

推薦選抜や特色選抜で不合格になった人が、一般選抜で不利に扱われることはありません。

なお、一般選抜では、推薦選抜や特色選抜とは別の高校に出願することも可能です。

マークシートになる一般選抜の解答用紙は、どのような形式ですか。

マークシートの形式は、昨年度の学力検査を改変した問題と一緒に、愛知県教育委員会のウェブページに掲載しています。

一般選抜では、第1志望者は第2志望者よりも有利に扱われますか。

校内順位の決定は、第1志望者、第2志望者ともに同じ条件で行われるので、志望順位による有利・不利はありません。

合格者発表は、ウェブでも行われますか。

合格者発表は、次のとおり、愛知県教育委員会の特設ウェブページと各高校における掲示の両方で行います。

- 推薦選抜・特色選抜・外国人生徒等選抜  
全日制単位制選抜  
令和5年2月8日(水)  
13時30分(ウェブページ)  
14時(高校における掲示)
- 一般選抜・海外帰国生徒選抜  
令和5年3月9日(木)  
9時30分(ウェブページ)  
10時(高校における掲示)

一般選抜では、校内順位や合格者の決定は、どのように行われますか。

校内順位は、下に示す「評定得点」と「学力検査合計得点」を使い、各高校があらかじめ選択したⅠ～Ⅴの「校内順位の決定方式」によって得られた数値を基礎資料として、調査書の評定以外の記載内容や、面接、実技試験(面接と実技試験は実施校のみ)等の資料により、総合的に決定します。その後、全ての高校の校内順位データを愛知県教育委員会のコンピュータで処理し、各高校の合格者を決定します。

- 評定得点  
調査書の評定合計(最高45)を2倍した数値で、最高は90点です。
- 学力検査合計得点  
国語、数学、社会、理科および外国語(英語)の各教科の得点の合計で、最高は110点(22点×5教科)です。
- 校内順位の決定方式
  - Ⅰ 評定得点(90)+学力検査合計得点(110)
  - Ⅱ 評定得点×1.5(135)+学力検査合計得点(110)
  - Ⅲ 評定得点(90)+学力検査合計得点×1.5(165)
  - Ⅳ 評定得点×2(180)+学力検査合計得点(110)
  - Ⅴ 評定得点(90)+学力検査合計得点×2(220)
 ※ 各高校が選択している方式は、愛知県教育委員会のウェブページに掲載しています。



# Q&A



急病などで受検できなかった場合に、追検査を受けることはできますか。

一般選抜については、やむを得ない理由で学力検査を受検できなかった人を対象とする追検査（学力検査）を、2月28日（火）に行います。

この一般選抜の追検査を希望する場合は、2月22日（水）17時までに、中学校を通じて追検査願書や診断書などの必要書類を、第1志望校に提出してください。

なお、推薦選抜や特色選抜など、一般選抜以外の入試では、検査日と合格者発表日が近いため、追検査を行いません。

障害のある志願者への配慮はありますか。

障害（病気やけが等を含む）のある志願者に対しては、中学校を通じて志願先の高校に提出される「受検上の配慮に関する申請書」に基づき、必要な調整を行った上で、学力検査や面接などで、座席の移動や別室での受検、補助具の使用、英語の聞き取り検査における検査方法の変更などの配慮がなされます。

受検上の配慮を希望する人は、中学校の先生に申し出て、手続きを行ってください。なお、医療的ケアや設備面での特別な配慮が必要な場合は、できるだけ早い時期に出願を希望する高校または愛知県教育委員会高等学校教育課に、中学校の先生を通じて相談してください。

コースを設置している高校では、コースの決定は、いつ頃、どのように行われますか。

1年生からコースを実施する普通科高校と三谷水産高校では、合格者発表後にコースの選択希望を調査し、所属コースを決定します。ただし、コースの希望者が多いと、希望のコースに入ることができない場合があります。

なお、2年生からコースを実施する高校では、1年生の間にコースの選択希望を調査し、所属コースを決定します。

新型コロナウイルス感染症のために受検できなかった場合は、どうなりますか。

令和5年度入試における新型コロナウイルス感染症対応の概要は、次のとおりです。

○ 濃厚接触者に該当しているが、PCR等の検査結果が陰性で無症状の場合は、別室で受検することが可能です。

○ 一般選抜において、新型コロナウイルス感染症のため、追検査を含めて学力検査を受検できなかった場合は、第1志望校を会場として、3月15日（水）に「特別の追検査」を行います。2校志願者については、第1志望校と第2志望校で合否判定を行います。

※ 一般選抜の実技試験（特別検査）を受検できなかった場合は、学力検査を受検していても、「特別の追検査」の対象となります。

○ 「特別の追検査」によって合格しなかった人のうち、愛知県内の国公立のいずれの高校にも合格しなかった人を対象として、3月22日（水）に「特別の第2次選抜」を実施します。

○ 一般選抜で面接を実施する高校において、学力検査は受検したが、新型コロナウイルス感染症のために面接を受けられなかった場合は、面接の結果を除いた資料によって校内順位を決定し、合否判定を行います。

欠席日数が多いのですが、特別な配慮はありますか。

中学校の第2学年、第3学年のいずれか、または両方の学年における欠席日数が、年間30日程度以上の入学志願者のうち希望する人は、「自己申告書A」を提出することができます。

また、中学校卒業見込者で、やむを得ない事情により、第3学年の欠席日数が出席すべき日数の半分以上である人は、一般選抜において「長期欠席者等にかかる選抜方法」の適用を中学校を通じて申請することができます。

愛知県教育委員会 高等学校教育課 進路指導グループ

TEL 052-954-6786（ダイヤルイン）  
URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/>



愛知県 高校教育

検索